

室 長	室長補佐	主 査	主 任	報告者

第 5 回市民参加及び協働推進市民懇談会会議録

日 時 平成 1 8 年 1 0 月 2 4 日 (火) 午後 7 時 00 分 ~ 9 時 00 分
場 所 市長公室

出席者

市民懇談会委員 長島委員長 大橋副委員長
岩田委員 川原委員 小杉委員 小森委員 森川委員
庁内委員会委員 北村総務部次長
事務局 < 政策推進室 >
齊藤次長 森川室長補佐 古屋主査 沼尾

内 容
1 . 開 会 森川補佐
2 . あいさつ 長島委員長 北村次長 齊藤次長
3 . 内 容 (1) 市民参加・協働に関する取組みの整理について 資料 ・市民参加・協働に関する市長への提言 ~ 2 年間の取組みのまとめ ~ ・市民参加・協働の取組みと今後の方向性 ・市民参加及び協働推進市民懇談会にて出された意見 資料に基づき事務局説明 ・提言の作成に向け、現状の課題や今後取り組んでいくべき方向性などについて、市民懇談会委員の方々の率直なご意見をいただきたい。 ・提言については、今回及び次回の会議でまとめていきたい。その他必要な部分は、郵送でやり取りをさせていただきたい。 < 質疑・意見等 > 情報提供について 委 員 : 協働の概念が市民に浸透していないために、協働の取組みがなかなか進んでいない部分があると思う。時間の無い人でも、すぐに理解できるような冊子等があるといいと思う。 委 員 : 市民がより積極的にまちづくりに関わる必要がある。そのことをもっとアピ

ールしていても良いのではないか。

委員：パブリックコメント等の周知については、市民の方々が集まる集会などでPRすれば、より効果的ではないか。

委員：行政情報以外にも、ホームページや公民館などを活用し、市民団体やNPO団体などの情報の提供を行って欲しい。ホームページなどで情報を検索するシステムがあるとなお利用しやすい。

事務局：行政は、公益性や公平性などに配慮しなければならず、そのような情報を提供することは難しい面がある。ホームページのリンク先を掲載することは可能ではないかと考える。市民団体による、情報提供の仕組みが構築されることが理想とは思う。

委員：行政情報以外の情報提供の仕方については、今後、市において検討をして欲しい。

市民参加について

委員：審議会等に積極的に女性を登用して欲しい。(市役所の現場にも・・・)

委員：パブリックコメントの実施対象とすべき事案の考え方が、庁内においてさまざまであると感じる。

委員：パブリックコメント制度の枠組みにとらわれず、ホームページ、広報等に簡単に意見を求める機会を設けても良いのではないか。

委員：市民の中にもいろいろな意見を持っている人がおり、市民同士が意見をぶつけ合えるような場所があるといいと思う。

委員：パブリックコメントや審議会以外の取り組みが弱い。市民同士の話し合いの場や誰でも参加できる説明会など、市民参加におけるその他の手法を検討して欲しい。

委員：地域課題などについて、地域として市に対してちゃんとした提案をする必要がある。

委員：地域の意見をまとめて、それを実行に移していくのはとても大変なことである。できることから取り組んでいく必要がある。

協働について

委員：職員出前講座については、公民館の講座の中に取り入れたり、ネット配信するなど1人からでも参加できるシステムにしてほしい。

委員：協働を考える上で「目的を共有する」という言葉は、大変重要なキーワードであると思う。その言葉を念頭に置いて、協働の推進に取り組んで欲しい。

(2)その他

次回会議の日程：1月24日(水)午後7時に決定した。

詳細については、後日委員各位に通知する。

4.閉会 森川補佐